

平成 14 年 3 月期第 1 四半期の業績等の概況（連結）

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン
 上場取引所(所属部) 大阪証券取引所・新市場部
 (コード番号 7608)
 本社所在地 大阪府中央区上町一丁目3番10号
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理部長
 氏 名 川上 優
 T E L (06) 6765-0670

1. 業績

(千円未満切捨て)

(1)平成 14 年 3 月期第 1 四半期(平成 13 年 4 月 1 日～平成 13 年 6 月 30 日)の業績

| | 14 年 3 月期第 1 四半期 (当四半期) | 対前年同期 増減率 | 13 年 3 月期第 1 四半期 (前年同四半期) | 参 考 前期(通期) |
|------|----------------------------|--------------|------------------------------|-----------------|
| 売上高 | 千円 1,288,003 | % 4.88 | 千円 1,228,096 | 千円 5,090,207 |
| 営業利益 | 64,496 | 46.45 | 120,444 | 337,201 |
| 経常利益 | 64,144 | 46.02 | 118,822 | 324,154 |

(2)販売の状況

業態別売上高

(単位：千円、%)

| | | | 14 年 3 月期第 1 四半期 (当四半期) | | 13 年 3 月期第 1 四半期 (前年同四半期) | | 参 考 前期(通期) | |
|--------------------------------------|----------------------------|-------------|----------------------------|--------|------------------------------|---------|---------------|-------|
| | | | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 |
| ア ミ ユ ー ズ メ ン ト | オ ペ レ ー タ ー | メーカー系 | 110,350 | 8.6 | 154,610 | 12.6 | 507,002 | 10.0 |
| | | 量販店系 | 58,994 | 4.6 | 45,661 | 3.7 | 278,800 | 5.5 |
| | | ショッピングセンター系 | 104,992 | 8.1 | 112,737 | 9.2 | 435,830 | 8.6 |
| | | 路面店 | 666,589 | 51.7 | 616,960 | 50.2 | 2,647,398 | 52.0 |
| | | 遊園地等 | 25,651 | 2.0 | 30,970 | 2.5 | 91,595 | 1.8 |
| | ディスプレイコーナー | 91,358 | 7.1 | 79,610 | 6.5 | 307,998 | 6.0 | |
| | S P 部門 | 15,392 | 1.2 | | | 46,057 | 0.9 | |
| 小 計 | | | 1,073,329 | 83.3 | 1,040,551 | 84.7 | 4,314,686 | 84.8 |
| 物 販 | 問 屋 | | 21,373 | 1.7 | 22,613 | 1.9 | 89,026 | 1.7 |
| | 小売店 | | 193,299 | 15.0 | 164,931 | 13.4 | 686,493 | 13.5 |
| | 小 計 | | 214,673 | 16.7 | 187,544 | 15.3 | 775,520 | 15.2 |
| 合 計 | | | 1,288,003 | 100.0 | 1,228,096 | 100.0 | 5,090,207 | 100.0 |

(注) 1. メーカー系とは、アミューズメント機器を製造している企業のことです。

2. 量販店系とは、大手量販店(スーパー等)のアミューズメント部門のことです。

3. ショッピングセンター系とは、量販店やショッピングセンターのテナントとして店舗展開してい

る企業のことです。

4. ディストリビューターとは、アミューズメント施設へのアミューズメント機・景品等の販売を主業とし、アミューズメント施設を運営していない法人または個人のことです。

5. SPとは、セールスプロモーションの略称であり、企業プレミアム商品の企画・販売を担当する部署のことです。

6. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

商品分類別売上高

(単位：千円、%)

| | 14年3月期第1四半期 (当四半期) | | 13年3月期第1四半期 (前年同四半期) | | 参 考 前期(通期) | |
|----------|-----------------------|-------|-------------------------|-------|---------------|-------|
| | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 |
| 自社企画商品 | 31,216 | 2.4 | 21,084 | 1.7 | 106,914 | 2.1 |
| キャラクター商品 | 279,245 | 21.7 | 357,177 | 29.1 | 1,169,473 | 23.0 |
| 仕入商品 | 977,540 | 75.9 | 849,834 | 69.2 | 3,813,817 | 74.9 |
| 合 計 | 1,288,003 | 100.0 | 1,228,096 | 100.0 | 5,090,207 | 100.0 |

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 主な資産・負債の変動について

| 項 目 | 14年3月期第1四半期 | 増減額 | 前期末 |
|-----------|-------------|---------|---------|
| | 千円 | 千円 | 千円 |
| (資産) | | | |
| 現金及び預金 | 872,894 | 96,386 | 776,508 |
| 受取手形及び売掛金 | 805,139 | 41,117 | 764,021 |
| 棚卸資産 | 269,527 | 143,141 | 126,385 |
| (負債) | | | |
| 買掛金 | 695,016 | 226,068 | 468,947 |
| 短期借入金 | 266,118 | 56,442 | 209,676 |

(注) 当四半期および前年同四半期に係る数値については、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 業績の概況

(1) 当四半期の状況

当四半期の売上高は、アミューズメント業界向け販売事業・物販業界向け販売事業ともに好調であり、1,288百万円(前年同期比4.9%増)と増収となりましたが、円安に伴う仕入原価の上昇、早期見切り販売の実施等により、経常利益は64百万円(前年同期比46.0%減)と減益となりました。しかし、これは計画どおりの数値であり、中間期以降におきましても計画どおり推移する見通しであり、今期は増収増益を見込んでおります。

(2) 部門別の状況

〔アミューズメント業界向け販売事業〕

アミューズメント業界向け販売事業は、量販店系オペレーター、路面店への販売が好調であったため、売上高は1,073百万円(前年同期比3.2%増)と増収となりました。量販店系オペレーターへは、先物商品のプレゼンテーションが順調であったこと、路面店へは、頭文字(イニシャル)D関係の商品が好調であったこと等により、それぞれ前年同期比29.2%、8.0%の増収となりました。しかし、メーカー系オペレーターへの販売は、先行企画商品が不足したため、前年同期比28.6%の減収となりました。また、商品面では、メジャーキャラクターが不在の中、販売のリスクを最小限に抑えるため、キャラクター商品の生産数量を意図的に調整した結果、キャラ

クター商品の売上高は前年同期と比較して減少しました。

S P部門は、宅配ピザチェーンやレストランチェーン、お菓子メーカー等の販促商品が決まり、15百万円の売上高を上げました。

今後の施策といたしましては、オリジナル商品の企画開発を推進し、先行受注体制を確立することによる、メーカー系・量販店系オペレーターへの売上高のボリュームアップを図ります。

〔物販業界向け販売事業〕

物販業界向け販売事業は、キーホルダー類の伸びは好調であったものの、携帯電話関連グッズが不振であったため、主力商材の売上は前年並に留まりました。しかしながら前期からの課題であったバラエティー雑貨の品揃えの拡充と販売強化につとめた結果、売上高は214百万円（前年同期比14.5%増）と増収となりました。

今後、引き続きバラエティー雑貨の品揃えの拡充と自社企画による商品開発を進め、既存の取引先への納入品目の増加を図り、併せてチェーン店との取引を拡大し、またキーホルダー、携帯ストラップの地域限定アイテムの開発による新規販売ルートを開拓してまいります。

3. 当期の見通し

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|----------|--------|--------|----------------|
| 通 期 | 5,400百万円 | 360百万円 | 204百万円 | 60円77銭 |

4. その他

該当事項はありません。